



f720

ドライブレコーダー
ユーザーマニュアル

目次

このガイドについて	3
FCC 声明	3
WEEE 指令	4
CE 規制の通知	4
バッテリー警告	4
設置におけるご注意	5
使用上のご注意	5
1 はじめに	67
1.1 特長	6 7
1.2 パッケージの内容	6 7
1.3 製品の概要	7 8
2 ご使用の準備	910
2.1 メモリーカードの挿入	9 10
2.2 車内への設置	10 11
2.3 電源への接続	11 12
2.4 機器の電源オン / オフ	13 14
2.4.1 自動電源オン / オフ	13 14
2.4.2 手動電源オン / オフとリセット	13 14

2.5	初期設定	14 15
2.5.1	日付と時間の設定	14 15
3	ドライブレコーダーの使用	15 16
3.1	ビデオ録画	15 16
3.1.1	運転中のビデオ録画	15 16
3.1.2	手動ビデオ録画	15 16
3.1.3	緊急録画	16 17
3.1.4	録画画面	17 18
3.1.5	静止画の撮影	20 21
3.2	ファイル再生	20 21
3.2.1	録画/緊急録画の再生	21 22
3.2.2	静止画の表示	21 22
3.2.3	再生画面	22 23
3.2.4	ファイルの削除	23 24
4	設定用説明	25
4.1	メニュー項目	25
5	仕様	28

このガイドについて

このユーザーガイドは基本操作を案内するものであり、事前の告知なしに変更する場合がございます。ユーザーガイドの正確性には、万全を期しておりますが、誤差脱漏が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。またメーカーには、事前の通知なしに技術仕様の内容を変更する権利を有するものとします。

FCC声明

本機は、FCC規則第15章に定められたクラスBデジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適合が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電磁波を発生、使用し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従わず設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくとも、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数を用いて干渉を改善することが望めます。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
- 取扱店または技術者に相談する

本機はFCC規則第15章に準拠しています。本機の動作には、次の二つの条件を満たす必要があります：①有害なノイズを発生させないこと。②誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

FCC注意事項：コンプライアンスに責任を負う者によって承認されていない変更もしくは改造を行った場合、本機を使用するためのユーザーの権限が無効になります。

WEEE指令

EUにおける一般家庭ユーザーによる電気・電子機器およびバッテリーの廃棄
に関して



製品または梱包物にある左記のマークは、当該製品を家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気・電子機器およびバッテリーを廃棄する際は、適切な回収計画に従って取り扱わなければなりません。本機のリサイクルに関する詳細は、お住まいの市町村またはお近くの家庭ごみ廃棄物処理業者にお問い合わせください。資源の再利用によって天然資源を保全し、人の健康と環境を保護する方法でリサイクルされます。

CE規制の通知

本製品は、低電圧指令2014/35/EU、電磁両立性指令2014/30/EU、電池指令2006/66/EC、及び有害物質使用制限指令2011/65/ECで求められる要求事項に適合しております。

バッテリー警告

- ❖ 常に付属のシステムを使用して充電してください。バッテリーを不適切に取り扱くと、爆発を招く恐れがあります。
- ❖ バッテリーを分解したり、穴を開けたり、ショートさせたりしないでください。
- ❖ バッテリーはお子様の手の届かない所に保管してください。
- ❖ バッテリーは絶対に火気に投じないでください。爆発することがあります。
- ❖ 使用済みバッテリーの廃棄は、地方条例を順守してください。

設置におけるご注意

1. 運転中や車の移動中に、本機の取り付け作業を行わないでください。車を安全な場所に停車してから、取り付けや調整を行ってください。
2. ドライブレコーダーはバックミラーの上に正しく設置してください。運転をさえぎるような場所に設置しないようにご注意ください。
3. 雨の場合もクリアな録画ができるよう、レンズは必ずワイパーのワイプ範囲内にあるように設置してください。
4. 指でレンズに触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ映像や静止画像の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。

使用上のご注意

- ❖ 製品の分解は絶対に行わないでください。ドライブレコーダーに損傷ができやすくなったり、感電を引き起こす原因になりやすく、また製品の保証が受けられない場合があります。
- ❖ 時刻と日付を正しく設定してから本機をご利用ください。
- ❖ 本機を火気に晒さないでください、爆発の恐れがあります。
- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は本機を操作しないでください。
- ❖ 速度・位置・距離などの本機システムに表示される数値は、周辺環境の影響を受け、正しく表示されない場合がございます。参考としてご利用いただくようお願い申し上げます。
- ❖ 本機は適用される法律の範囲内で、非営利の目的にご使用ください。弊社は本機及び付属ソフトウェアのご使用中に発生した、いかなるデータの損失に対しても責任を負いません。

本機のご使用開始により、上記の通知やご注意に同意されたものとさせていただきます。

1 はじめに

弊社のドライブレコーダーをお買い上げいただきありがとうございます。
本機は運転中に、リアルタイムでビデオとオーディオの録画・録音ができるように設計されています。

1.1 特長

- HDR (1920×1080 / 30fpsのみ)
- Super HD (2304×1296), 30fps
- 広角レンズ & IRフィルター
- Gセンサーを内蔵
- 駐車モード (動体検知)
- 衝突検知機能
- 自動緊急録画ファイル
- ドライバーアシスト機能 (ADAS)

1.2 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー



バンド



CD-ROM



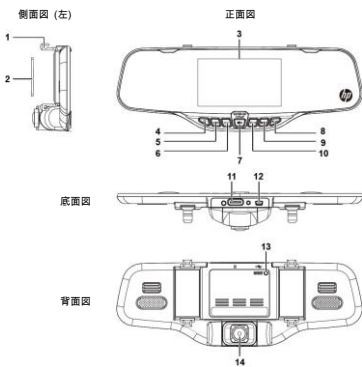
クイックスタートガイド



カーアダプター



1.3 製品の概要



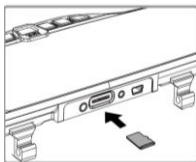
番号	項目
1	フック
2	バンド
3	LCDカラーモニター
4	[電源]ボタン (I)
5	[緊急録画/メニュー]ボタン (△/M)
6	[マイク/上]ボタン (U/☒)
7	[撮影]ボタン (■)
8	[モニター]ボタン (□/LCD)
9	[モード切替]ボタン (M/□)
10	[EV/下]ボタン (EV/☒)
11	メモリーカードスロット
12	USBコネクタ
13	[リセット]ボタン
14	広角レンズ

2 ご使用の準備

2.1 メモリーカードの挿入

メモリーカードの金色の端子が本機の背面に向くように挿入し、カチッと音がして、所定の位置に収まるまでメモリーカードを押します。

(クラス6 ないしそれ以上のスピードがあるSDカードをご利用ください。初めてお使いになる場合は、SDカードの初期化 (フォーマット) をお願いします。)



メモリーカードの取り外し

メモリーカードを押し込むと、カードがスロットから外れて出てきます。

カードが飛び出してくる可能性もありますので、ご注意ください。

注意：

1. 本機の電源がオンになっている時は、メモリーカードの取り外しまたは挿入をしないでください。これにより、メモリーカード及びデータが損傷することがあります。
2. Class 6以上の定格のmicro SDカード (最大32GB) を使用してください。
3. 初めて使用する時はmicro SDカードをフォーマットしてください。

2.2 車内への設置

1. 本機を車のバックミラーに合わせます。



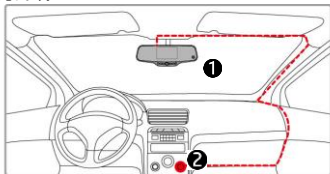
2. バンドを本機のフックに引っかけてバックミラーに固定します。



3. レンズの向きを調整します。

2.3 電源への接続

必ず付属のカーアダプターを使用して電源を供給し、内蔵バッテリーを充電します。



1. カーアダプターのミニUSB端子を本機のUSBコネクタに接続します。
2. カーアダプターのシガープラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。

注意：

環境温度が45℃以上になってもカーアダプターは電源を供給できますが、リチウムイオンバッテリーは充電できなくなります。これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、故障ではありません。

バッテリーステータス

アイコン	説明
	バッテリーは充電済です
	バッテリー残量75%
	バッテリー残量50%
	バッテリー残量25%
	バッテリー残量が少なくなっています
	カーアダプターから電源を供給しています

注意：

環境温度が45℃以上になってもカーアダプターは電源を供給できますが、リチウムイオンバッテリーは充電できなくなります。これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、故障ではありません。

2.4 機器の電源オン / オフ

2.4.1 自動電源オン / オフ

車両のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入り、録画を開始します。その後、画面は消えますが、録画は継続しています。再度画面を表示するときは、どれかボタンを押してください。

車両のエンジンが停止すると、本機は自動的に録画を保存し、10秒以内に電源がオフになります。

注意：

自動電源オン/オフは、電源がシガーライターソケットに接続されていることを前提とします。

2.4.2 手動電源オン / オフとリセット

手動で電源をオンにする場合

【電源】ボタン (⏻) を押します。

手動で電源をオフにする場合

【電源】ボタン (⏻) を2秒以上押します。

手動でリセットする場合

本機背面の【リセット】ボタンを5秒以上押します。



2.5 初期設定

本機を使用する前に、正確な日付と時間を設定することをおすすめします。

2.5.1 日付と時間の設定

正しい日付と時間を設定するには、以下の手順になります。

1. Δ/M ボタンを2回押してシステム設定メニュー  に入ります。
2. $\downarrow/\odot$ もしくは $EV/\odot$ ボタンを押して【日時】を選択し、 ボタンを押します。
3. $\downarrow/\odot$ もしくは $EV/\odot$ ボタンを押して数値を調整した後、 ボタンを押して別の項目に移動します。
4. 日付と時間の設定が完了するまでステップ4を繰り返します。
5. Δ/M ボタンを押して【日時】設定を終了します。もう一度 Δ/M ボタンを押してメニューを終了します。



注意：

バッテリーが切れた時は、自動録画機能が開始される前に、日時を再設定してください。日時を再設定していない場合、警告メッセージが表示され、1分後に自動録画を開始します。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画

3.1.1 運転中のビデオ録画

自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入り録画を開始します。エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。

または、 ボタンを押して手動で録画を停止します。

注意：

車両によっては、エンジンが切れても録画・録音が継続することがあります。一部の車両モデルでは、シガーライターソケットに常時電力が供給されているため、本機の自動電源オン/オフが機能しません。この問題を回避するには、次のいずれかを行います。

- ・ご利用の車両モデルで可能であれば、シガーライターソケットのオン/オフを手動で切り替えます。または、本機の [電源] ボタンによりオン/オフを行います。
- ・本機をオンにするには、手動で電源アダプターをソケットに接続し、オフにするにはソケットから外します。

3.1.2 手動ビデオ録画

1.  ボタンを押すと、録画を開始します。
2.  ボタンをもう一度押すと、録画を停止します。

注意：

1. ビデオファイルは1分、3分、5分の長さで保存するように設定できます。デフォルトの設定は3分です。
2. 本機はメモリーカードに録画を保存します。メモリーカードの容量が上限に達した場合、メモリーカードにある最も古いファイルが上書きされます。

3.1.3 緊急録画

本機はGセンサーが搭載されています。衝撃が検知されると、自動的に緊急録画を開始します。

直後に緊急録画アイコン「」が画面上方に表示されます。緊急録画されたファイルは、通常録画ファイルのように上書きされることはありません。

手で緊急録画を開始したい場合は、通常の録画中に△/Mボタンを押します。

緊急録画を停止したい場合は、 ボタンを押します。



注意：

1. **Gセンサー**（4.2歩数）を有効化している時に本機に衝撃が加わると、緊急録画が自動的に始まります。
2. 緊急録画ファイルは新規ファイルとして生成され、通常の録画により上書きされないようになります。4GBのメモリーカードは5つまで、8GB以上のメモリーカードは10以上緊急録画ファイルを作成できます。緊急録画ファイルがいっぱいになると、「緊急録画ファイルがいっぱいです」という警告メッセージが画面に表示されます。新しい緊急録画ファイルが作成されると一番古い緊急録画ファイルが自動的に削除されます。

3.1.4 録画面面



番号	項目	説明
1	モード アイコン	ビデオ録画モード 静止画撮影モード 録画や静止画の再生モード 録画/再生ボタンを押すと、モードが切り替わります 録画中は再生ボタンを押して待機モードにすると、モードを切り替えることができます
2	バッテリー ステータス	バッテリーの状態。バッテリー表示については、2.3を参照してください。
3	メモリー カード	使用可能なメモリーカードが挿入されています メモリーカードが挿入されていない、または非対応のメモリーカード、損傷したメモリーカードが挿入されています

4	Gセンサー	Gセンサーの感度を表示します 青い部分が多いほど高感度に設定されています (4.2参照)
5	動体検知	動体検知を有効にしている場合に表示します 駐車中、本機レンズの前でなんらかの動きが検知された時に自動的に録画を開始します バッテリー充電済で、本機が正常に動作している場合、動体検知機能は最大30分録画できます
6	録画時間	録画経過時間
7	音声録音	 : ビデオに音声を録音します  : ビデオに音声を録音しません  /  ボタンを押して、無効 / 有効を切り替えます
8	ドライバーアシスト機能	以下のドライバーアシスト機能がオンの時に表示します ・ 車線逸脱アラート ・ ヘッドライトアラート ・ 長時間運転アラート
9	露出値 (EV)	現在の露出値 (EV) を表示します EV/O ボタンを押して、露出値を調整します (-2.0 ~ +2.0)

10	解像度	現在の録画または静止面の解像度を表示します 録画 ・ 2560 x 1080 30P ・ 2304 x 1296 30P ・ 1920 x 1080 30P ・ HDR_1920 x 1080 30P ・ 1280 x 720 60P ・ 1280 x 720 30P 静止画 ・ 13M (4800 x 2700) ・ 9M (4000 x 2250) ・ 4M I (2688 x 1512)
11	録画ファイル単位	現在の録画ファイル単位を表示します。設定メニューにて (1分、3分または5分) の単位に変更できます。

3.1.5 静止面の撮影

本機を使用して、写真を撮影することもできます。ドライブレコーダーが録画中の場合（画面に赤い点が表示されておりましたら）ボタンで録画を中止し、待機画面を表示してください。



待機画面から REC/STOP ボタンを押して静止画像撮影モードにし、 SHOOT ボタンを押して静止画像を撮影します。左上のモードアイコンも写真モード（ CAM ）に変わります。

注意：

録画中の場合は、 SHOOT ボタンを押して最初に録画を停止してください。

3.2 ファイル再生

1. 録画中は、 SHOOT ボタンを押して録画を停止します。
2. REC/STOP ボタンを2回押してフォルダ選択画面に入ります。
3. FOLDER もしくは EV/O ボタンを押して表示したいフォルダ（ FOLDER 緊急録画、 EV/O 録画/静止画）を選択し、 SHOOT ボタンを押します。



4. /○もしくはEV/○ボタンを押して、前または次のファイルを表示し、ボタンを押してファイルをフル画面で表示します。

3.2.1 録画/緊急録画の再生

録画ファイルの再生は下記の手順になります。

1. 録画中は、ボタンを押して録画を停止します。
2. ボタンを2回押してフォルダ選択画面に入ります。
3. /○もしくはEV/○ボタンを押して録画/静止画 () または緊急録画 () を選択し、ボタンを押します。
4. /○もしくはEV/○ボタンを押して希望する録画ファイルを表示し、ボタンを押します。
5. /○もしくはEV/○ボタンを押して再生する録画ファイルを選択し、ボタンを押してファイルを再生します。
6. ボタンを押して再生を一時停止します。もう一度押すと再開します。



3.2.2 静止画の表示

静止画を閲覧したい場合は、下記の手順になります。

1. 録画中は、ボタンを押して録画を停止します。
2. ボタンを2回押して、フォルダ選択画面に入ります。

3. /●もしくはEV/●ボタンを押して録画/静止画（）を選択し、ボタンを押します。
4. /●もしくはEV/●ボタンを押して希望する画像を選択し、ボタンを押して、画像をフル画面で表示します。

3.2.3 再生画面



番号	項目	説明
1	モードアイコン	再生モード
2	バッテリーステータス	バッテリーの状態。詳細は2.3を参照してください。
3	メモリーカード	1 × : 使用可能なメモリーカードが挿入されています : メモリーカードが挿入されていない、または非対応のメモリーカード、損傷したメモリーカードが挿入されています
4	日付と時間	録画した日付と時間
5	解像度	ビデオの解像度を表示します

6	再生時間	再生中の時間
7	録画時間	ファイルの録画時間
8	再生バー	■ボタンを押して再生します
9	タイム スタンプ	設定メニューにて登録した場合、ファイル名、日時、 時間が表示されます。

3.2.4 ファイルの削除

ファイルの削除を行う場合は、下記の手順となります。

- 録画中は、■ボタンを押して録画を停止します。

- /□ボタンを2回押して、フォルダ選択画面に入ります。

- ⏮/⏭もしくはEV/⏹ボタンを押して録画/静止画(■)を選択し、■ボタンを押します。

緊急録画ファイルはこの方法やカメラボタンで削除することはできません。

- ⏮/⏭もしくはEV/⏹ボタンを押して削除したいファイルを選択します。

- △/Mボタンを押してファイル削除画面に入り、■ボタンを押します。

- ⏮/⏭もしくはEV/⏹ボタンを押してオプションを選択し、■ボタンを押します。



項目	説明
----	----

1つ削除	現在のファイルを削除します
すべて削除	すべてのファイルを削除します

7. 削除確認画面で、/QもしくはEV/Qボタンを押してを選択し、ボタンを押してファイルを削除します。

注意：

1. 削除されたファイルは復元できません。必要なファイルは必ずバックアップしてください。
2. 緊急ファイルは、コンピューターに接続するか、もしくはメモリーカードを設定メニューでフォーマットすることで削除できます。

4 設定用語説明

4.1 メニュー項目

メニューの項目とオプションについては、次の表をご参照ください。

メニュー項目	機能項目	説明	オプション
	録画解像度 (静止画 解像度)	録画（静止画）の解像度を設定します。	録画解像度は設定メニューで下記の解像度を選ぶことができます。ドライブレコーダーが録画中の場合、下記から選択できます。 2560 x 1080 30P 2304 x 1296 30P 1920 x 1080 30P HDR_1920 x 1080 30P 1280 x 720 60P 1280 x 720 30P 静止画像の場合は下記から選べます。 13M (4800 x 2700) 9M (4000 x 2250) 4M (2688 x 1512)
	画質	録画（静止画）の画質を設定します。	スーパーファイン / ノーマル / ファイン
	フリッカレス	周波数を設定して、蛍光灯などのちらつきを軽減します。	自動 / 60Hz / 50Hz
	タイムスタンプ	録画ファイルや静止画ファイルに日時を表示させる設定。	オン / オフ

メニュー項目	機能項目	説明	オプション
	ドライバーアシスト機能	車線逸脱アラート ヘッドライトアラート 長時間運転アラート などを設定します。	オン / オフ
	録画ファイル単位	設定した長さのファイルで録画を分割して記録します。	1分 / 3分 / 5分
	Gセンサー	Gセンサーの機能を有効にしている時に衝撃を検出すると、自動的に緊急録画を開始します。	高感度 / 標準感度 / 低感度 / オフ
	動体検知	動体検知機能を有効にしている時、駐車中、本機レンズの前でなんらかの動きが検知された時に自動的に録画を開始します。 バッテリーがフル充電あり、ドライブレコーダーが好条件のもと、約30分録画することが可能です。	オン / オフ
	言語	ディスプレイに表示されるメニューの言語を設定します。	出荷地域によって異なります
	日時	日付と時間を設定します。	 もしくはEV/ONボタンを押して数値を調整し、  4ボタンを押して項目を切り替え、確定します。

メニュー項目	機能項目	説明	オプション
	SDカード初期化	メモリーカードをフォーマットします。 挿入されたメモリーカード内にある全てのファイルは削除されます。一度削除されたファイルを復元することは出来ませんので、ご注意ください。	 / 
	設定初期化	すべての設定を工場出荷状態にリセットします。	 / 
	モニター設定	ビデオ線画が開始したら、自動的にLCDモニターをオフにする時間の長さを設定します。	オン / 10秒後にオフ / 30秒後にオフ / 3分後にオフ
	操作音	本機の電源オン / オフや、ボタンを押した時に音が鳴ります。	オン / オフ
	ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョンを表示します。お問合わせの際に重要な情報となる場合があります。	

5 仕様

項目	説明
イメージセンサー	1/3インチCMOSセンサー
有効ピクセル数	2688(H)×1520(V)
ストレージメディア	最大32GBクラス6以上のmicro SDHCをサポート
LCDモニター	4.3インチLCDカラーTFT
レンズ	広角固定フォーカスレンズ 絞り：最大F2.0、f=2.6mm
フォーカス範囲	0.5m～無限大
ムービークリップ	解像度：Super HD (2304×1296)、30fps
	形式：MOV
静止画像（写真）	解像度：13M (4800×2700)
	形式：DCF (JPEG)
シャッター	電子シャッター 自動：1/2～1/2000秒
Gセンサー	3軸Gフォースセンサー
ISO	自動
ホワイトバランス	自動

項目	説明
マイク	あり
スピーカー	あり
インターフェース	ミニUSB
バッテリー	内蔵470mAh充電可能リチウムポリマー
動作温度	-10°C~60°C
動作湿度	20%~70% RH
保管温度	-20°C ~80°C
寸法	284×100×45mm
重量	約371g

項目	内容に関する記述
イメージセンサー	1/3" CMOS イメージセンサー
有効画素数	2688 (H) × 1520 (V)
記憶媒体	マイクロSDHC メモリカードをサポート、最大32GB、 スピードクラス6もしくは以上
液晶ディスプレイ	4.3" TFT カラー液晶ディスプレイ
レンズ	広角固定焦点レンズ 絞り：最大2.0、f=2.6 mm
被写界深度	0.5m - 無限遠
録画ファイル	解像度：スーパーハイビジョン(2304×1296)、30fps 形式：MOV
静止画像(写真)	写真モードで選択可能な解像度は以下通り 13メガピクセル(4000×2700) 9メガピクセル(4000×2250) 4メガピクセル(2688×1512) 形式：DCF (JPEG)
シャッター	電子シャッター

書式変更: フォント：(日) HP Simplified Jpan

書式変更: 行頭文字または番号を削除

書式変更: インデント：最初の行：0 字

書式変更: インデント：最初の行：0 字

書式変更: インデント：最初の行：0 字

書式変更: インデント：最初の行：0 字

書式変更: 標準、最初の行：0 字、1 行の文字数を指定時に右のインデント幅を自動調整しない、間隔 段落前：0 pt、段落後：0 pt、日本語と英字の間隔を自動調整しない、日本語と数字の間隔を自動調整しない

書式変更: 標準、最初の行：0 字、1 行の文字数を指定時に右のインデント幅を自動調整しない、間隔 段落前：0 pt、段落後：0 pt、日本語と英字の間隔を自動調整しない、日本語と数字の間隔を自動調整しない

書式変更: フォント：(日) HP Simplified Jpan

書式変更: フォント：(日) HP Simplified Jpan

項目	内容に関する記述
	オート←1/2→1/2000秒
加速度センサー	3軸加速度センサー
ISO	オート
ホワイトバランス	オート
マイクrophone	あり
スピーカー	あり
インターフェース	Mini USB
バッテリー	充電式470mAhリチウムポリマー電池を内蔵(交換不可)
使用温度	-10℃～60℃
使用湿度	20～70%RH
保存温度	-20℃～80℃
寸法	204×100×45mm
重量	約371g

